

## 公明党代表質疑より

### アーバンスポーツの振興について

アーバンスポーツとは、都市のまちなかにある階段、手すり、坂道、広場といった既存の構造物や空間を利用して行われ、これら身近な都市空間を遊び場とする若者文化の発想から生まれています。

スケートボード、BMX、パルクール、ストリートバスケットボール、ブレイクダンスなどが代表的な種目として挙げられます。また、自由な発想や創造性を重視し、個々のスキルやスタイルを表現する要素の強いことが特徴で、順位を争うことよりも、自らが楽しみ、仲間や観る人たちも一体となって楽しむことが優先されています。近年では、東京2020オリンピックで、スケートボードやブレイクダンスが正式種目になったこともあり、音楽やファッションなどの若者文化やストリート文化が反映されていることなど、その認知度と人気が急速に高まっています。そこで伺います。

**Q** 本市としてアーバンスポーツを振興する狙いと、今後どのような取り組みを行っていくのか。

**A** アーバンスポーツを振興していくことは、スポーツを軸とした新たなカルチャーの醸成につながり、若い世代の交流促進や地域活性化にも寄与するものと考えています。また、令和8年度は、千葉開府900年を記念し、ブレイキンの世界大会を中心としたイベントの開催や、XGamesの開催を支援することにより、多くの市民の方にアーバンスポーツの魅力とともに新たなスポーツ文化を体感していただける機会を創出してまいります。今後とも、新たなスポーツ文化の創出と都市の魅力向上を目指し、大会の支援などを通じてアーバンスポーツの振興に努めてまいります。

**意見** アーバンスポーツの持つダイナミズムや創造性が、千葉市のイメージを刷新し、新たな住民や観光客を呼び込む力になることにも期待しています。



Yoshio Yoshida / X Games

### ごみ出し支援について

現在、市内各地域にある約2万7000か所を超えるごみステーションの多くは、地域住民の多大な工夫と協力で維持管理がなされています。しかし、高齢化の進展や担い手不足により、いくつかのごみステーションの管理については、すでに現場は限界に近い状況にあるのではないかと懸念があります。

加えて、令和9年12月実施予定のプラスチックの分別収集においては、収集曜日や種別が増えることで、自治会等が管理するごみステーションの維持管理の負担が、さらに増加することが想定されます。

**Q** ごみステーション維持管理等への新たな支援策については、どのような考えがあるのか。

**A** ごみステーションの美化や適正管理の観点から、これまで以上に地域の負担軽減を図り、地域で協力してごみステーションを維持管理できる環境づくりが重要であると認識しております。そのため、比重が小さく風の影響を受けやすい家庭系プラスチックの分別収集開始に向けて、防鳥ネットの追加配布や折り畳み式ストッカーの購入支援といった指定袋の飛散防止やカラス対策にも有効な実効性のある支援策を検討するなど、ごみステーションを管理する町内自治会等の負担軽減を図ってまいります。



創意工夫された手作りのごみステーション

市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員

森山かずひろ

Tel.043-245-5483 Fax.043-245-5584

<https://moriyama-kazuhiro.com/>

## 公明党千葉市議会議員団 議会報告

2026.3

森山通信

VOL.58



発行：公明党千葉市議会議員団 森山和博 / 千葉市中央区千葉港 3-30-204

2月18日から  
3月17日まで

令和8年・第1回定例会が開催されました。

物価高騰対策を推進！ 物価高への市独自の対応として、国からの重点支援地方交付金を活用

### 市民生活への支援

▶消費活性化・生活者支援キャンペーン 予算額 7億8000万円

市民生活の支援と地域経済を活性化するため、キャッシュレス決済による、ポイント還元5%キャンペーンを千葉県と開始時期を合わせて実施します。県が同時期に最大10%を還元することを合わせ、最大15%のポイント還元を想定しています。  
開始時期：令和8年8月以降（予定） 予算上限に達し次第終了



▶下水道使用料等の特別減免

物価高騰などの影響を受ける市民や事業者の負担を軽減するため、下水道使用料の一部を減免します。  
1) 下水道使用料 1件あたり最大5796円/6か月間を減免（基本使用料および従量料金（最大10m<sup>3</sup>）6か月分）  
2) 農業集落排水使用料、し尿処理手数料 下水道使用料と同程度の金額を減免します。  
減免期間は、令和8年7月から令和8年12月検針分（し尿処理手数料については同期間実施分）

▶市営水道料金の特別減免

物価高騰などの影響を受ける市民や事業者の負担を軽減するため水道料金の一部を減免します。  
減免対象 小口径（13、20、25mm）の水道料金  
減免内容 一般的な3人世帯（口径20mm・月20m<sup>3</sup>使用）の場合、約4600円/6か月間を減免（基本料金および従量料金の各20% 6か月分）  
減免期間 令和8年7月から令和8年12月検針分 ※県営水道の料金は千葉県が減免します。4か月で1世帯当たり3100円程度。更にマイナポータルに登録し契約情報を紐づけて紙の納入通知書を不要とした方は、減免期間を2か月延長されます。約4600円の減免となります。



▶学校給食費支援 予算額 国の小学校給食費負担軽減分 23億8601万8000円

重点支援地方交付金による軽減分 8億9466万円  
食材料費が高騰する中、給食の質を維持するため、学校給食費の引き上げを改定するとともに、国からの財政支援を活用し、保護者負担の軽減を実施します。



▶小学校と特別支援学校（小学部）

国の小学校給食費負担軽減措置を活用し、給食費を減額するとともに、国からの支援を上回る価格高騰分は、国の重点支援交付金が交付される令和8年度については、交付金を活用し保護者負担を無償化します。

▶中学校、中等教育学校前期課程、特別支援学校（中・高等部）および高等特別支援学校

国の重点支援交付金が交付される令和8年度については保護者負担を従前のまま据え置きます。

▶保育施設等給食費支給 予算額 5億5402万7000円

食材料費が高騰する中、給食の質を維持するため、公立保育所・認定こども園給食費の引き上げ改定を実施するとともに、国の重点支援交付金が交付される令和8年度については、交付金を活用し、保護者負担を従前のまま据え置きます。あわせて、民間保育施設等に対しては、食材料費高騰にかかる経費を助成します。

### 事業者への支援

▶中小企業者エネルギー価格等高騰支援 予算額 11億2900万円

エネルギー価格等のコスト増加の影響を受ける中小企業者に対して事業継続のための支援金を支給します。

対象者 令和7年4月から令和8年3月までの間で、以下のいずれか条件にある中小事業者

1) 光熱費・燃料費の合計が月3万円以上 2) 原材料費等のコストの合計が3か月平均で50万円以上

支給額 一律10万円 申請期間 令和8年5月（予定）

## 公明党市議団が推進した新年度予算での取り組み

### 【防災・減災対策を拡充】

想定される最大規模の高潮被害から市民を守るため

- ▶ **高潮避難計画の策定および啓発動画を作成** 予算額2000万円
- ▶ **マンホールトイレの整備** 予算額 600万円  
市立小中学校まで設定が完了しているが、さらに県立高校へも設置します。
- ▶ **避難行動要支援者の支援体制の強化** 予算額405万円  
災害時における避難行動要支援者の支援体制構築のため、要支援者の個別計画を作成・更新するとともに、計画に基づく訓練を実施します。



### 【千葉マリスタジアム再構築】まちとシームレスにつながるエンターテインメントスタジアムを目指して

千葉マリスタジアム再整備基本構想を具体化するため、基本計画の策定等を実施します。  
予算額 2億6900万円

今後のスケジュール	令和9年3月頃 令和9年から令和15年頃 令和16年頃	事業実施判断 実施者選定、基本設計、実施設計、建設工事 開業予定
-----------	-----------------------------------	--

### 【ヘルメット購入補助】

交通安全対策として、自転車用ヘルメットの着用促進を図るため、高校生年代を対象に購入補助を実施します。

補助額 2000円 予算額1000万円



### 【市民会館の再整備】多彩な文化芸術に触れる機会を提供する拠点に 予算額6160万円

JR千葉支社跡地における単独棟での整備に向け、基本設計を修正します。

### 【アルティアリー千葉新アリーナの整備支援】スポーツを中心につなげるまちへ 予算額4億5500万円

アルティアリー千葉のホームアリーナ建設を支援するため、契約締結に向けたアドバイザー業務を委託するとともに、建設予定地の基盤整備を実施します。

供用開始時期 令和12年度(予定)

### 【むし歯予防フッ化物洗口導入支援】 予算額179万4000円

未就学児のむし歯予防のため、フッ化物洗口を実施する市内保施設等を追加します。

実施場所 令和7年度：6か所 → 令和8年度：12か所  
実施内容 職員・保護者向け説明会、フッ化物洗口剤の提供等



### 【プラスチック分別収集・再資源化】循環型社会・脱炭素社会を実現するため

令和9年12月からの家庭系プラスチック資源の分別収集開始に向けた周知啓発を実施します。  
予算額730万円(債務負担行為1億2800万円)

分別対象 容器包装プラスチック、製品プラスチック  
排出方法 専用の新指定袋(30ℓまたは15ℓ)により、地域で決められたごみステーションへ排出  
収集日 週1回

### 【ワクチン行政を推進】

带状疱疹ワクチン予防接種費用助成 予算額8840万円  
带状疱疹の発症および重症化を予防するため、定期接種対象外の高齢者等を対象とした任意予防接種費用の一部助成を実施

対象者	50歳以上の方
助成額(助成回数)	生ワクチン 2000円/回 (1回限り) 不活化ワクチン 5000円/回 (2回まで)

RSウイルス母子免疫ワクチン予防接種 予算額1億5800万円  
RSウイルス感染症予防接種の定期接種化に伴い、妊婦を対象に接種を実施

対象者	妊娠28週から37週未満の妊婦
接種回数	1回
自己負担	なし

※母子免疫とは：妊婦に接種し体内でできた抗体が胎児に移行すること

おたふくかぜ予防接種費用助成 予算額2300万円

おたふくかぜの重症化や集団発生を防止するため、任意予防接種費用の一部助成を実施

対象者	①1歳以上～2歳未満 ②小学校入学前年度の児童
助成回数	2回
助成額(1回あたり)	2000円

### 【新たな斎場の整備】

火葬需要の増大に対応するため、新たな斎場の整備に向けた基本計画の策定等に取り組みます。  
予算額5400万円

整備候補地 中央区村田町893番地ほか(千葉市衛生センターの一部)  
令和14年度供用開始予定

### 【認知症損害賠償補償制度の開始】 予算額170万円

認知症の人や家族の外出に対する不安を軽減するため、認知症を原因とする事故等での損害賠償に対する補償制度を開始します。

賠償責任補償額 1億円  
自己負担額 なし

### 【市の観光振興を推進】地域資源の磨き上げと新たな観光コンテンツの創出を

「地球の歩き方」発行を契機とした市内周遊の促進 予算額300万円  
本市特有の地域資源の情報を発信するため、令和8年5月発行予定の「地球の歩き方 千葉市」を活用したプロモーションを実施します。

- 1) 都市アイデンティティ関連施設をめぐる周遊企画
- 2) 地球の歩き方編集部による市内小中学校での特別授業



### 【フリースクール等民間施設利用料助成】

家庭への経済的負担の軽減のために 予算額1450万円

経済的負担を軽減し、フリースクールの活用を促すことで、不登校児童生徒の教育機会を確保するため、バウチャーにより、利用料を助成します。

バウチャー助成(上限)1万円/月 令和8年10月開始予定

※バウチャー：引換券・クーポン券など、特定の商品やサービスの購入・利用を証明・保証するもの。

